

東北北海道の役割 わが国の食料供給基地として

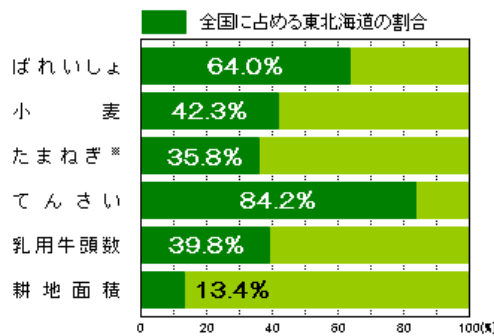
～ 東北北海道はわが国の食料供給基地として、
重要な位置を占めています～



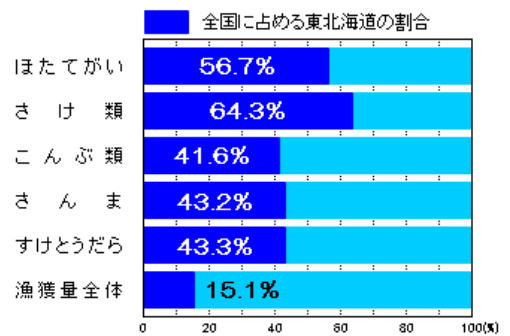
広大な 農地や日本有数の漁獲高を誇る良港のある東北北海道が、わが国の食の供給基地としての役割をこれからも果たすためには、豊かな自然環境や冷涼な気候が生み出す魅力や存在力を十分に発揮させ、優れた特色ある地域資源を最大限に活かし、食料供給力の一層の強化を図ることが求められています。

東北北海道の生産量全国シェア

食料供給力の強化



出典：農林水産省及び北海道農政事務所発表の各統計より作成(H19データ)
*東北北海道のたまねぎは、野菜指定産地に包括される市町村データより作成



出典：北海道水産現勢及び北海道農政事務所発表の各統計より作成(H19データ)

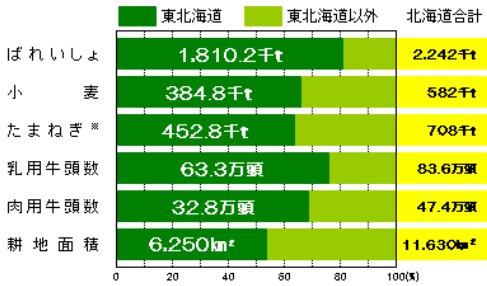
東北北海道の役割 を果たすために、輸入飼料に依存しない酪農経営の確立に向け、生産性向上や安全で高品質な農産物の生産に資する農業基盤の整備、水産資源の生産力向上(物揚げの効率化と鮮度維持、生産構造の安定化)を図るための漁港整備、高規格幹線道路や港湾等の整備を進めています。

食料生産性の向上と 安全・安心で質の高い「食」

これからの可能性

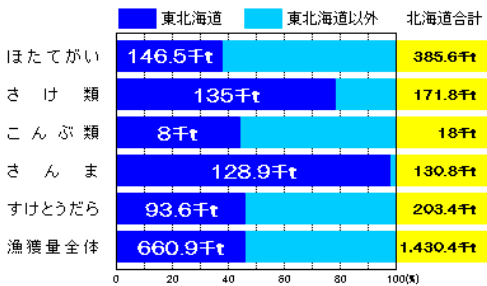
生産性の向上に向けて、さらなる効率化を目指し、安全・安心で質の高い「食」の生産のために徹底した衛生管理が必要となります

農業生産の状況



出典：北海道農政事務所発表の各統計より作成(H19データ)
※たまねぎは、野菜指定産地に包括される市町村データより作成

漁業生産の状況



出典：北海道水産現勢発表の各統計より作成(H19データ)

安全・安心な食の生産
(国営環境保全型
かんがい排水事業)

効果的なりサイクルの実現

購入肥料費の節約

かんがい用水の整備

ふん尿散布
作業の軽減

ふん尿の活用

牧草収穫のアップ

有機質資源である家畜排せつ物の高度利用を図ることにより、購入資材(飼料、肥料)を削減し資源循環を基本とした安全・安心な食の生産に努めます。

健康な土づくり

粗飼料自給率アップ

生産性向上 (根室港花咲港区南埠頭)

根室港は、好漁場である北海道東部海域の漁業基地として重要な役割を担っており、特に花咲港区においてはサンマの水揚げが平成10年より11年連続日本一を誇り、多くの地元漁船や外来船に利用されています。

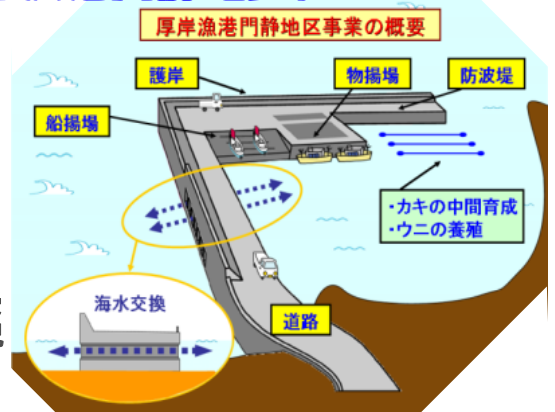


しかし、盛漁期において係留岸壁が不足していたことから、南埠頭の整備により、その解消を行いました。

これにより、陸揚げの効率化、漁獲物の鮮度維持など、水産物の商品価値低下の回避が図られ、地域経済の発展に大きく貢献するものと期待されています。

生産性の向上 整備中 (厚岸漁港門静地区)

厚岸漁港(門静地区)は、漁港施設がないため、多大な労力を要すとともに波浪による影響を非常に受けやすい状況にあります。



このため、新たに副港を整備することで、コンブ漁業の効率化を図るとともに、厚岸ブランド「カキえもん」の中間育成作業や、ウニ養殖等の新たな漁業の創出により、沿岸漁業の生産構造の安定化・多角化による経営強化が図られます。



安全・安心で安定した物流

釧路港から関東に向けて
牛乳1㊦パックに換算して
約1億6,300万本、
毎日、約44万7千本分の生乳が、
日々供給されています

これからの
可能性

安全・安心な食料供給が、
国内はもとより海外でも
重要視されており、それらをつなぐ
安全・安心で安定した物流の
強化が必要とされます

安全・安心で 安定した物流 (釧路港耐震 旅客船岸壁)

東北海道は、全国有数の大規模地震発生地帯ですが、釧路港では災害時にも利用できる耐震性の高い施設が未整備の状況にあります。

大規模地震が実際に発生した場合には、限られた利用可能な道路を使った緊急物資輸送に頼らざるをえない状況に陥ることから、釧路港東港区に、地震発生時にも壊れにくい耐震強化岸壁を中心とした大規模地震対策施設の整備を行っています。

なお、この耐震強化岸壁は、平常時には旅客船岸壁として利用され、地域の観光・交流活動を推進する空間を展開します。



もしも...
(整備前)



整備によって

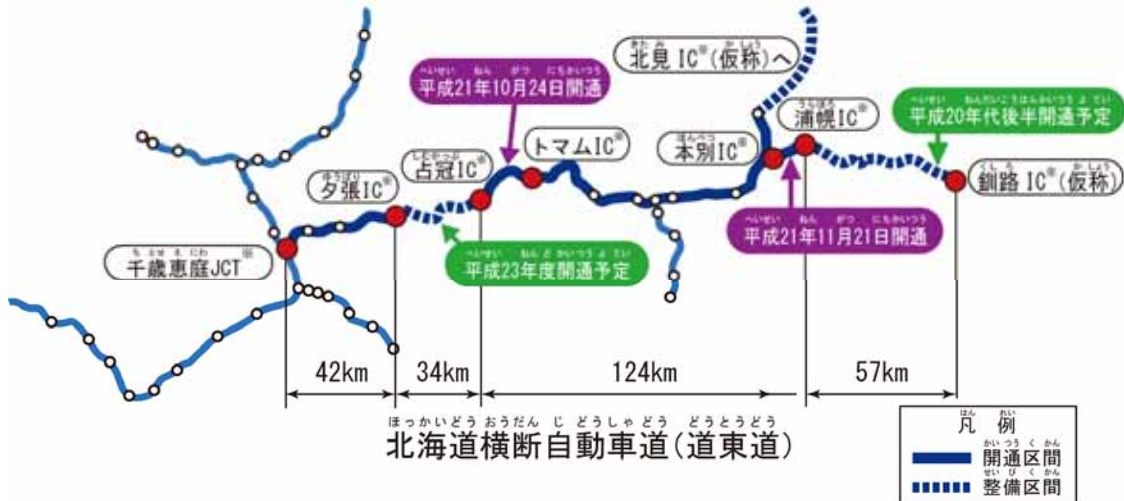
災害時
(整備後)



安全・安心で安定した物流 (北海道横断自動車道「道東道」)

広域分散型社会であり、自動車交通に大きく依存している北海道において、農水産品の輸送や産業・観光・生活・医療を支える重要な基盤として、高規格幹線道路である北海道横断自動車道(道東道)の整備を推進するとともに、地域の広域交流拠点を連携する地域高規格道路の整備を推進しています。

これにより、安全・安心・快適に移動できる交通ネットワークが形成され、港湾物流との連携強化が図られることにより、国際物流機能の強化にもつながります。



※ JCT(ジャンクション) 高規格道路と高規格道路を結ぶ交差点
 ※ IC(インターチェンジ) 高規格道路と一般道路を結ぶ出入口

安全・安心で安定した物流 (一般国道272号阿歴内道路「地域高規格道路」)

冬季の地吹雪や吹きだまり等の発生に伴う通行止めや、正面衝突事故などの交通事故の低減を図り、道路交通の定時性、安全性の向上を目的として地域高規格道路釧路中標津道路の整備を進めているところです。これにより広大な根釧台地で生産された生乳や根室海峡等で獲れたサケ・マスなどの食料が、より安定して港湾施設等へ輸送されることとなります。

また、釧路中標津道路のうち「阿歴内道路」では、昨年の一部区間供用に引き続き、本年10月20日に標茶町阿歴内地区の延長0.4kmの区間を供用したところであり、さらに12月中旬には0.6kmの供用を予定しています。



H20.4.1暴風雪害状況(R272)



これまでの整備内容

- ・地吹雪による視程障害を低減させるための防雪林や防雪柵を設置
- ・正面衝突事故を低減させるための中央分離帯を設置

【編集・発行】

北海道開発局 釧路開発建設部 広報官
 〒085-8551 釧路市幸町10丁目3番地 釧路地方合同庁舎
 TEL 0154(24)7354 FAX 0154(24)7100
 釧路開発建設部ホームページ: <http://www.ks.hkd.mlit.go.jp/>

平成21年11月6日発行